

第七十四回帝國議會
衆議院
昭和十四年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案外二件

委員會會議錄(速記)第十回

會議

昭和十四年二月十五日(水曜日)午後一時四十八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 板谷 順助君

理事松尾 四郎君 理事宇賀 四郎君

理事森 幸太郎君 理事山崎 常吉君

駒井 重次君 大野 一造君

川崎末五郎君 深澤 吉平君

金澤 正雄君 宮澤 清作君

東條 貞君 田中源三郎君

平野 力三君 塚本 重藏君

道家齊一郎君 青木 作雄君

二月十四日金資金特別會計法中改正法律案
(政府提出)ノ審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ

出席政府委員左ノ如シ

大藏政務次官 松村 光三君

大藏參與官 矢野庄太郎君

大藏省銀行局長 入間野武雄君

大藏書記官 松隈 秀雄君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

昭和十四年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

作業會計法中改正法律案(政府提出)

兌換銀行券整理法中改正法律案(政府提出)

農業再保險特別會計法案(政府提出)

海軍工廠資金會計法中改正法律案(政府提出)

金資金特別會計法中改正法律案(政府提出)

○板谷委員長 會議ヲ開キマス、是ヨリ昭和十四年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案、作業會計法中改正法律案、兌換銀行券整理法中改正法律案、農業再保險特別會計法案、海軍工廠資金會計法中改正法律案、金資金特別會計法中改正法律案、之ヲ一括致シマシテ議題ニ供シテ討論ヲ求メマス、通告順ニ依ツテ發言ヲ許シマス——松尾四郎君

正法律案、兌換銀行券整理法中改正法律案、農業再保險特別會計法案、海軍工廠資金會計法中改正法律案、之ヲ一括致シマシテ議題ニ供シテ討論ヲ求メマス、通告順ニ依ツテ發言ヲ許シマス——松尾四郎君

○松尾委員 私ハ只今上程サレマシタ昭和十四年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案外四件ノ法律案ニ對シマシテ贊成ノ意ヲ表スル者デアリマス

ガ、此ノ際一言申上ゲテ置キタイノデゴザイマス、今回ノ提案セラレテ居リマスル此ノ赤字公債ノ法律案ノ公債發行ハ、七億九千五百八十萬圓デアリマスガ、此ノ外ニ道路公債及ビ震災善後處理公債等ヲ加ヘマシテ、尙ホ特別會計ノ方カラモ二億七千三百萬圓ガ發行サレコトニナツテ居リマスル

ノデ、本年發行サレマスル豫定ハ十億八千二百餘萬圓トナリマス、併シナガラ此ノ十億八千二百餘萬圓ト云フ相當龐大ナモノニナリマスケレドモ、今日此ノ國力ノ増大シタル我國現下ノ財政ニ於テハ、左程問題デナイト存ズルノデゴザイマスルガ、併シ今後更ニ追加豫算案及ビ臨時軍事費等ノ豫算ノ龐大ナルモノヲ、後ニ政府ハ御提案ニナルト云フコトデアリマシテ、ソレ等ヲ合セルト豫算額ハ百億圓ヲ突破スルト云フコトデアリマスカラ、果シテ然ラバ其ノ大膨脹豫算ニ伴フ大量ノ公債ヲ將來ニ考ヘナケレバナラス、其ノ大量公債ノ消化ト云フコトニ付テハ、政府ハ如何ナル御方策ヲ持ツテ居リマスカ、先般來政府ノ所信ヲ、本委員會ニ於テモ、屢、他ノ委員諸君カラ御質問ニナツテ居ルコトヲ聽イテ居リマシテモ、ドウモ餘リ樂觀ガ出來ナイト私ハ信ズルノデゴザイマス、政府ハ今後益、公債ノ消化ノ爲ニハ、貯蓄獎勵運動ヲ盛ンシテ通貨ノ吸

付託議案

昭和十四年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)
作業會計法中改正法律案(政府提出)
兌換銀行券整理法中改正法律案(政府提出)
農業再保險特別會計法案(政府提出)
海軍工廠資金會計法中改正法律案(政府提出)
北海道拓殖銀行法中改正法律案(政府提出)
金資金特別會計法中改正法律案(政府提出)

收ニ努メ、サウシテ此ノ公債消化ヲ圖ラン
トスルノデアルト云フコトデアリマスガ、
果シテ其ノ貯蓄獎勵運動ガ、サウ云フ政府
ノ思フヤウニ行クカドウカト云フコトハ、
私ハ甚ダドウモ樂觀ガ出來ヌト存ズルノデ
ゴザイマス、而シテ又今回ノ此ノ公債ヲ發
行セナケレバナラス所ノ本豫算ノ方——先
般來本豫算ノ豫算總會及ビ本會議等ニ於ケ
ル討論ヲ聽イテ居リマス、今後大キナ大
膨脹豫算ガ提出セラレルコトガ豫期サレテ
居リマシテ、唯今ハ其ノ頭ダケガ出テ居ル、
本當ノ胴體ハマダ出テ居ラナイ、即チ全貌
ヲ見テデナケレバ本當ニ審議ガ出來ナイ、
尙ホ又ソレニ伴ツテ物動計畫トモ睨ミ合セ
テ準備スルノデナケレバ、本當ニ豫算ノ審
議ガ出來ナイト云フコトノ議論ガアリマシ
タガ、併シナガラ既ニ之ニ關係致シマスル
豫算ハ通過ヲ致シテ居リマス、殊ニ又事變
ノ眞最中デアアルノデアリマスカラ、餘リニ
サウ云フコトニハ四ハレズニ、吾々ハ政府
ノ此ノ事變下ニ於ケル豫算遂行ヲ滑カナラ
シメル爲ニ、本案ヲ承認シ賛成ヲ致シタイ
ト存ズルノデアリマス、唯此ノ際私ハ政府
ニ希望トシテ申上ゲテ置キタイノハ消化ヲ
一朝誤リマス、將來惡性「インフレ」ガ起
リ、ソレガ爲ニ經濟界ニ惡影響ヲ及ボシ、

隨テ銃後ノ護リガ索レルヤウナコトニ相成
ツテハ、洵ニ長期建設ニ對スル遺憾ノ點モ
起ルノデアリマスノデ、ドウカ此ノ點ニハ
十分ナル注意ヲ拂ハレマシテ、通貨對策、
物價對策ニ對シ萬全ヲ期セラレンコトヲ希
望致ス者デアリマス、此ノ御希望ヲ申上ゲ
マシテ私ハ本案ニ賛成致シマス、尙ホ作業
會計法中改正法律案、兌換銀行券整理法中
改正法律案、農業再保險特別會計法案、海
軍工廠資金會計法中改正法律案、此ノ四案
ニ對シマシテハ原案ニ賛成ヲ致シマス

○板谷委員長 森幸太郎君

○森委員 私ハ政友會ヲ代表致シマシテ、
當委員會ニ提出サレテ居リマス昭和十四
年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發
行ニ關スル法律案外四件ニ對シマシテ賛成
ノ意ヲ表スル者デアリマス、併シ此ノ際一
言希望ヲ附加ヘタイト存ジマス、公債ノ發
行額ハ本年度ニ於キマシテモ更ニ——只今
松尾君ノ御話ニナリマシタ如クニ、追加豫
算或ハ軍事豫算トシテ、多額ノ發行ヲ餘儀
ナクセラレルヤウナ態勢ニアルノデアリマ
ス、今日我ガ日本ノ非常時局ノ場合ト致シ
マシテハ、公債發行ニ俟タザルヲ得ナイト
云フコトニ付キマシテハ、吾々ハ之ヲ阻止
スル者デハナイノデアリマスルガ、現在既

ニ相當ノ公債ヲ持ツテ居ルノデアリマス、
更ニ十四年度ニ於テ相當數量ノ發行ヲ見、
更ニ將來ニ於キマシテモ、公債額ト云フモ
ノハ増嵩ノ一路ヲ辿ルモノト見ナケレバナ
ラスノデアリマス、公債ガ果シテ國民ニ能
ク消化サレテ行クカト云フコトハ、吾々ノ
最モ心配致ス所デアリマシテ、先日來本委
員會ニ於キマシテ色々各委員ヨリ討議セラ
レマシタコトモ、一ニ此ノ消化ガ果シテ豫
定通り行クカ否ヤト云フコトニ歸シテ居ル
ト思フノデアリマス、政府ハ宜シク此ノ厄
大ナル公債ヲ發行スル上ニ於キマシテハ、
萬全ノ策ヲ講ジテ、消化ノ方策ヲ考ヘネバ
ナラスト思ヒマス、ソレニ付キマシテ今日
國民ノ生活ハ有ニル角度ヨリ不安ノ狀態ニ
アルノデアリマスガ、此ノ生活ヲ安定サス
ト共ニ、國民ノ力ヲ維持サスト云フコトデ
ナケレバ、此ノ厄大ナル公債ヲ十分ニ消化
シテ行クコトハ出來得ナイト思ヒマス、政
府ハ宜シク此ノ方面ニ特ニ力ヲ盡サレマシ
テ、産業ノ擴充、民力ノ維持涵養ト云フコ
トニ、特ニ留意セラレンコトヲ望ムノデア
リマス、最モ此ノ際ニ於テ必要ト感ジマス
コトハ、政府ガ既ニ發行サレテ居リマスル
五分利公債ノ借換デアリマス、是ハ先般來
ノ質問應答ニ依リマシテモ、吾々ハ満足ス

ル所ノ答辯ヲ得テ居リマセス、公共團體ガ
之ヲ支持シテ居ルカラ云々ト云フヤウナ苦
シイ御答辯ヲ大藏當局ハシテ居ラレマス
ガ、ドノ角度カラ見マシテモ、今日五分利
公債ヲ持ツテ居ルト云フコトガ甚ダ不自然
デアリマス、宜シク此ノ機會ニ於キマシテ
速ニ之ヲ借換ヘマシテ、サウシテ歳入ノ資
源ニ充當セナケレバナラナイコトヲ特ニ考
ヘルノデアリマスカラ、強キ意味ニ於キマ
シテ、政府ニ速ニ此ノ五分利公債ヲ借換ス
ベシト云フコトヲ御注意申上ゲタイト思フ
ノデアリマス、其ノ他ノ案件ニ付キマシテ
ハ原案ヲ總テ可ト認メル者デアリマスガ、
農業再保險特別會計法案ニ付キマシテ、此
ノ法案其ノモノニ付キマシテハ已ムヲ得ナ
イ法案ト吾々ハ認メルノデアリマス、農業
保險法ニ於キマシテハ、既ニ此ノ法ヲ制定
スル當時ニ於テ、國民全部ノ要望ガ完全ニ
満たサレテ居ラナイト云フ不平ハアツタノ
デアリマス、政府ハ既ニ此ノ農業保險ノ實
施期ニ入ラント致シテ居リマシテ、各府縣
ニソレ／＼ノ組織ニ對シテ手續ヲ執ツテ居
ルノデアリマス、併シナガラ農業保險ト云
フモノガ、國民ノ要望致シテ居ル所ノ農業
總テノ點ニ於テ保險ノ效果ヲ現ハシ得ルヤ
否ヤト云フコトニ付テハ、非常ナル疑問ヲ

持ツテ居ルノデアリマス、政府ガ獎勵シ、系統機關ガ之ヲ獎勵致シテ居リマスカラ、農業保險ト云フモノガ組織サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ實績ニ付テハ未ダ之ヲ現ハスコトガ出來ナイカラ、疑問ニ附シテハ居リマスガ、吾々ハ今日ノ農業保險法ニ於テハ、十分ニ農業各般ノ保險ヲ爲スコトハ出來得ナイト云フコトヲ考ヘルノデアリマス、此ノ農業保險ノ進行ニ伴ヒマシテ、政府ハ民意ノ在ル所ヲ能ク考察サレテ、適當ナル農業保險法ノ成績ヲ舉ゲルヤウニ考慮サレンコトヲ附加ヘテ希望致シテ置ク譯デアリマス、以上ノ希望ヲ以チマシテ、昭和十四年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案外四件ノ原案ヲ賛成スル次第デアリマス

○板谷委員長 平野力三君

○平野委員 私ハ只今議題ニナツテ居リマスル各案全部ニ付テ賛成ヲ致シマス、此ノ際唯一點、農業再保險特別會計法案ニ關シマシテ意見ヲ附シテ置キタイト思フノデアリマス、只今モ御説ノアリマシタヤウニ、農業保險法案ト云フ法案自體ハ相當ニ完備シテ居ルノデアリマス、併シナガラ是ダケノ豫算ヲ以テシテハ、農業保險ニハ斷ジテナラヌノデアリマス、ソレハ農業保險法案ト

云フモノガ議會ヲ通ツテ、今年カラソレヲ特別會計法デアルト云フダケノコトハ農民ニハ分リマスケレドモ、是ノ效果ト云フモノハ斷ジテ舉ラナイト云フコトヲ吾々ハ強論シテ居ルノデアリマス、其ノ理由ト云フモノハ、先ヅ第一二三割ノ減收ニ對シテハ保險ガ取レヌ、五割ノ減收ニナツテ、漸ク保險ノ掛金ニ對シテ、幾ラカ毛ノ生エタ程度ノモノガ貰ヘルダケノモノデアリマス、無論全部ノ災害ガアツタ場合ニ於テハ十圓ナリ、二十圓ナリ貰ヘルト云フコトニナツテ居リマスケレドモ、全部ノ災害ノアツタト云フヤウナ時ニハ、十圓ヤ二十圓ニ依ツテ生活ガ立ツモノデハナイノデアル、苟モ農業保險ト云フコトノ農民ノ觀念ト云フモノハ、災害ノアツタ場合ニ救済サレルト云フコトガ、農業保險ニ對スル觀念デアツテ、此ノ法案ノ體系ガ能ク整ツテ居ルカドウカト云フコトハ、是ハ法案其ノモノデアリマス、此ノ點ニ付テ私ハ農林當局ガ常ニ農業保險ト云フモノニ付テノ理解トシテハ大藏省ニ對シテ金ヲ要求スルコトニ付テ臆病デアル、又大藏當局ハ農民ノ災害ト云フコトニ對シテハ常ニ冷淡デアリマス、無論農業ノ保險ト云フコトニ對シテ吾々ガ陳情シタリ、或ハ災害ニ付テ陳情致

シマスル時ニハ相當ニ同情アル所ノ言辭ヲ弄サレマスルケレドモ、實際ニ於テハ農業ノ保險ト云フモノハ已ムヲ得ヌコトダ、ドウモ何トモ方法ガナイト云フダケノコトガ、從來ノ大藏當局ノ一般ノ答辯デアリマスガ、然ラバ此ノ保險ガ出來タカラト云ツテ、君等ハ保險ガアルカラ宜イデハナイカト言ハレルガ併シ保險自體モ今日茲ニ特別會計ニ上程サレテ居ル位ナ費用デハ、全國六百万町歩ニ年々殆ド週期的ニ起ツテ參ル所ノ被害ヲ救済スルト云フコトハ斷ジテナラヌノデアリマス、隨テ此ノ點ニ付テハ特ニ——今年ハ已ムヲ得ナイノデアリマスケレドモ、來年度ニ於テハ相當ナル金額ヲ之ニ見積ラレマシテ、苟モ農業保險ト云フモノニ依ツテ農民ノ災害ガ助カルモノデアアル、此ノ實質ヲ舉ゲラレルニ付テハ、特ニ留意サレタイト云フコトヲ私ハ吳々モ申上ゲマシテ、本案ニ對シテ深キ希望ヲ述ベテ置ク次第デアリマス、以上ノ希望意見ヲ附シマシテ、各案全部ニ賛成ヲ致シマス

○板谷委員長 塚本重藏君

○塚本委員 私ハ一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案ニ付キマシテハ、各委員カラ申サレマシタヤウニ、次ニ來ルベキ追加豫算案並ニ臨時軍事費ニ充當スベキ公債發行額、是等ノモノヲ合セマスルト、相當巨額ナモノニナルト思フノデアリマス、此ノ巨額ノ公債發行ガ各方面ニ及ボシマス所ノ影響ハ重大デアリマス、隨ヒマシテ政府ハ此ノ巨額ノ公債發行ニ關シマシテハ、深甚ノ考慮ヲ拂ハナケレバナラヌト思ヒマス、若シ公債ノ消化ガ豫期ノ如クニ行カナカツタナラバ、勢ヒ日本銀行ノ背負ヒ額ガ増大シ、通貨ハ隨テ膨脹シ、又物價ガソレニ應ジテ騰貴シテ來ル、物價ノ騰貴ハ又國民ノ生活苦ヲ増大スルト云フ結果ニ相成リマスルシ、一面ニ於キマシテハ輸出貿易ヲ阻碍スルコトニナリ、輸出貿易ノ阻碍ハ延テ國防軍需資材及ビ輸出貿易ノ原料ノ輸入ヲ困難ナラシメルト思ヒマス、隨ヒマシテ公債消化ノ爲ニハ、ドウ致シマシテモ廣ク物價ノ公定ヲ圖リ、更ニ國民ノ消費節約並ニ國民貯蓄ヲ獎勵シ、以テ物價ノ騰貴ヲ抑制シ、又爲替管理法、又輸出入品等ニ關スル臨時措置法等ノ運営宜シキヲ得マシテ、爲替ノ低落ヲ防止シ、又資金ノ調整法ノ運用ト資源ノ確保、勞働力ノ培養等ニ努メマシテ生産力ノ擴充ヲ行ヒ、併セテ貿易ノ振興ヲ圖リマシテ、サウシテ惡性「インフレ」ニ陥ラナイヤウニ、最善ノ努力ヲ拂ハナケレバナラヌト考ヘルノデアリマ

ス、尙ホ此ノ際私ハ一ツノ希望ヲ申上ゲテ置キタイト思フノデアリマスガ、今後尙ホ此ノ臨時軍事費ハ相當長期ニ互ツテ相當額ガ必要デアルト思フノデアリマス、隨ヒマシテ公債ノ發行額モ、當分ノ間ハ相當額ガ繼續發行ヲ餘儀ナクセラレルト思フノデアリマス、此ノ際政府ニ於キマシテハ、十五年度カラ税制ノ根本的改革ヲ行フベク鋭意準備ヲ進メラレテ居ルノデアリマスガ、サウ云フ臨時軍事費ノ公債發行ハ、是ハ已ムヲ得ナイコトト思ヒマスガ、少グトモ其ノ税制ノ根本的改革ヲ行ヒマシタ後ニ於テハ、一般會計ノ爲ニハ公債ヲ發行シナクテモ宜イト云フヤウニ、財政政策ヲ打立テテ行クコトガ必要ダト思ヒマス、一般會計ニ關スル限リニ於テハ、健全財政デヤツテ行ケルヤウニスルコトガ必要ダト思ヒマス、此ノ意味モ來ルベキ税制改革ノ場合ニ於キマシテ、十分ニ考慮ヲ拂ハレタイト思フノデアリマス、次ニ農業再保險特別會計法案ニ對シマシテハ、今平野委員カラモ御話ガアリマシタガ、現行ノ農業保險法ニ關聯シマシテ五ツノ希望條項ヲ附シタイト思フノデアリマス

一、政府ハ出來得ル限リ速ニ調査研究ヲ遂ゲ冷害及ビ雪害ヲ保險事項ニ取入レルヤウ努力スベシ

二、當分ノ内冷害及ビ雪害ヲ共濟制度トシテ取扱フ保險組合ニ對シ相當額ノ助成金ヲ交付スベシ

三、政府ハ此ノ際農家經濟ノ實情ニ鑑ミ助成金ヲ増加シ、保險料ノ低下ヲ計ルト共ニ、保險金支拂額ノ増加ヲ期スベシ

四、一定ノ積立金ヲ生ズルニ至レバ無事拂戻金ノ増額竝ニ保險料ノ低下ヲ計ルベシ

五、政府ハ可及的早ク調査研究ノ上耕地災害保險制度ヲ樹立スベシ

以上ノ五ツノ希望條項ヲ附シテ贊成致シマス、尙ホ外三案ニ對シマシテハ無條件原案ニ贊成スル者デアリマス

○板谷委員長 道家齊一郎君

○道家委員 私ハ第二控室ヲ代表致シマシテ、只今議題トナツテ居リマス公債發行ニ關スル法律案竝ニ外四案ニ對シテ贊成ノ意ヲ表スル者デアリマス、但シ此ノ際簡單ニ希望ヲ述べテ置キタイト思ヒマス、ソレハ政府ノ財政經濟政策ノ根本ニ付テ、私ハ稍不安ヲ持ツ者ナノデアリマス、露骨ニ之ヲ申セバ、政府ハ其ノ場限リノ政策ヨリ以上ニ持合セナイヤウニ、過日來ノ御答辯ヲ聽クト思ハレルノデアリマス、併シテガラ是

ハ事重大ナル財政ニ關スル事デアリマスカラ、或ハ政府ハ其ノ明答ヲ避ケラレテ居ルノデハナイカト云フ風ニ善意ニ解釋致シマスガ、政府ノ財政政策ニ付テ實ハ此ノ前モ御尋シタノデアリマスガ、ドウモ不得要領デアリマス、ソレハ戰費モ將來相當ナル期間マダ相當ニ必要デアアル、又軍備ノ擴充モ必要デアアル、東亞建設ノ爲ニモ相當ノ赤字公債ノ必要ガアル、此ノ公債ニ對シテ政府ハ如何ナル對策ヲ持ツカト云フト、ソレハ國內ニ於テ十分ニ力ガアルカラ大丈夫ダ、或ハ此ノ利拂ニ付テドウスルカト云フト、増稅行ケバ無利息ノ金ヲ借リルノダカラ差支ナイ、斯ウ云フヤウナコトダケデアリマシテ、甚ダ不安ヲ懷ク者デアリマス、又他面ニ於キマシテハ、海外ノ支拂ニ對シテ如何ナル用意ガアルカト云ヘバ、貿易ハ減少シテ來ル、サウシテ正貨準備ハ五億シカナイ、此ノ正貨準備ハ現送ニハ用ヒラレナイ、國內的ニハ宜イケレドモ、對外的ノ信用ノ問題デアアル、何ヲ以テ政府ハ金ノ支拂ヲナサル積リデアアルカ、將來ドウシテモ五億トカ六億ノ支拂ハ豫定シナケレバナラナイ、之ニ充テルモノハ、海外貿易ノ輸出ニ依ル金ノ獲得、ソレカラ產金デアアル、所ガ其ノ產金政策ハ政府ノ豫期ニ反シテ居ル、

而モ政府ハ其ノ產金政策ニ對シテ非常時ナ對策ヲ執ラレテ居ラナイ、漫然トシテ唯計畫ヲ立テテ、サウシテ増産ガ豫定ヨリ無カツタト云フコトデ、是カラ益力ヲ入レルト言ハレルノデアリマスガ、一體何デ支拂フカ、サウカト云ツテ銀ニ對シテモ、値段ハ安イ、サウシテ輸送費モ掛ルシスルカラ考ヘヨウ、又小サナ指輪ミタイナモノデモ、政府ハ全力ヲ擧ゲテ集メラレルカト云フト、ソレモ必要ナイト言フ、サウカト云ツテ、ソレデハ海外カラノ出稼、其ノ他船賃等ノ内地ニ入金ガアルカト言ヘバ、ソレハナイ、一體政府ハ何デヤツテ行カレルカ、サウシテ四十億若クハ五十億ノ公債ヲ發行シテ、國內デハ廻シテ行ケレドモ、海外支拂ニ付テハ、全ク其ノ政策ガ立ツテ居ラスト、極端ニ言ツテモ宜イ、是ハ餘リ大キナ聲デハ言ヘナイト思ヒマスガ、政府ノ政策ハ其ノ場限リデアルト私ハ思フ、此ノ點ヲ財政上、經濟上非常ニ憂フル者デアリマス、將來「ソ」聯トノ衝突ガ何時起ラナイトモ限ラナイ、戰ハ時ノ勢デアリマス、斯様ナ場合ニ於テ政府ハ如何ナル事ヲナサルカ、產金ヲ今直グニ獎勵シヨウト思ツテモ出來ハシナイ、私ハ斯ク考ヘルト、政府ノ財政政策

ニ付テハ非常ナ不安ヲ持ツ者デアリマス、モウ少シ根本的ナ政策ヲ樹立シテ、國民ニ安心ヲ與ヘルヤウニ、サウシテ如何ナル事ガ起ツテモ差支ナイヤウナ用意ヲ、今カラ考ヘテ行カレンコトヲ希望スル者デアリマス、次ニ物價對策デアリマスガ、此ノ物價對策モ如何ナル基準ヲ以テ物價ノ水準トスルカト云フ政策ガ一致シテ居ラナイ、是ハ甚ダ遺憾ニ堪ヘナイコトデアリマス、是等モ政府ハ一定ノ方針ヲ決メテ、國民ニソレヲ示シテ、サウシテ其ノ政策ニ向ツテ邁進セラレンコトヲ希望スル者デアリマス、私ハ以上ノ如キ經濟上ノ希望ヲ述べテ本案ニ贊成ヲ致シマス

○板谷委員長 青木作雄君

○青木委員 東方會ハ只今議題ニ供セラレマシタ諸案ニ贊成ヲ致シマス、公債消化ガ日支事變ノ目的ヲ達スル上ニ、如何ニ重大ナルカハ申スマデモアリマセヌ、サレバ前內閣以來消費節約、貯蓄獎勵ニ非常ナ努力ヲ重ネ、如何ナル零細ナル金モ之ヲ集積シテ公債消化ニ充テツアルコトハ、之ヲ諒トスル者デアリマスルガ、此ノ結果トシテ最モ留意スベキ生活ノ安定線ヲ超エテ、愛國心ニ慫ヘテ過度ノ節約貯蓄ヲ強要セラレツツアル反面ニ於テ、時局景氣ニ躍ル產業

部門ニ於テハ、政府ガ企業家ノ射利心ニ慫ヘテ、生産擴充ヲ圖ラルルノ方針ノ現ハレトシテ、租稅政策或ハ物價政策ガ微溫的トナツテ、所謂成金氣分ヲ横溢セシメ、政府ノ政策ニ陰陽兩面ノ甚シキ「コントラスト」ヲ現出シテ居ルコトハ、銃後國民精神ニ及ボス影響憂慮スベキモノガアリマス、斯ノ如クンバ石渡藏相ノ方針タル、國民ノ愛國心ニ慫ヘテ公債ノ圓滑ナル消化ヲ圖ラントノ御方針モ、案外行詰リヲ早カラシムルモノデハナイカト云フ懸念サヘ起ルノデアリマス、畢竟斯ノ如キ好マシカラザル現象ヲ呈シタノハ、前內閣ガ時局ノ見透シヲ缺キ、十分ノ用意ト勇氣トヲ缺イテ、事變ノ擴大ニ驚キ、當面ノ急ヲ辛ジテ充サントシタコトニ起因スルノデアリマス、政府ハ口ヲ開ケバ長期戰ノ覺悟ヲ叫ブガ、其ノ行フ所ハ全ク應急的或ハ一時的公債政策、租稅政策或ハ經濟政策、乃至占領地對策デハナイカト云フヤウナ疑ヲ起サシメ、根本的解決ハ擧ゲテ事變終結ノ見透シノ付クマデ之ヲ延期セシメシテ居リマス、其ノ結果ハドウデアルカ、時局ノ難關ハ今後ニアリト思ハシムルニモ拘ラズ、巷ニ出ヅレバ事變終了近シト思ハシムル樂觀氣分サヘ漂ハシ、消費節約モ或ハ弛緩シタノデハナイカト云フヤ

ウナ情景ニモ接スルノデアリマス、政府ハ聲ヲ大ニシテ長期戰ノ覺悟ヲ説クヨリモ、自ラ長期戰ノ覺悟ヲ此ノ公債政策、財政政策、否、日滿支一體ノ經濟財政計畫ノ樹立ノ上ニ表現シテ、國民ノ覺悟ト協力トヲ求ムベキデアリマス、當面ノ急ニ應ズル段階ハ早く過去トシナケレバナリマセヌ、又藏相ノ所謂國民ノ自由意思ニ依ル公債消化ノ將來ハ餘リ長クハナイ、消費ニ於テモ、生産ニ於テモ、國民ガ好ムト好マザルニ拘ラズ、國策ニ齊シク洩レナク協力シ得ル體制ノ強化コソハ、本案竝ニ來ルベキ追加豫算遂行上課セラレタル現內閣ノ任務デアアル、此ノ決意ノ具體化ガ直チニ內國民ノ覺悟ヲ固メシメ、外蔭政權竝ニ援蔭列國ノ戰意ヲ破碎スルモノデアアルコトヲ申上ゲテ、以上ノ諸案ニ贊成スルモノデアリマス

○板谷委員長 是ニテ討論ハ結局致シマシタ、直チニ採決ニ入リマスガ、各案ニ對シテ別ニ反對ノ御意思モナイヤウデアリマスカラ、五案ヲ一括シテ採決ニ入リタイト考ヘマス、御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○板谷委員長 御異議ナシト認メマス、只今議題トナツテ居リマス五案ニ對シテ贊成ノ諸君ノ御起立ヲ求メマス

〔總員起立〕

○板谷委員長 起立總員、全會一致可決確定サレマシタ(拍手)此ノ機會ニ一言御挨拶ヲ申上ゲマス、委員長トシテ萬事不行屈デアリマシテ、恐ラクハ諸君ノ中ニ御不滿ノ方モ多アルト考ヘルノデアリマスガ、幸ニ諸君ノ御精勵ニ依ツテ五案ノ確定ヲ見マシタコトニ付テハ感謝ニ堪ヘマセヌ、尙ホ此ノ委員會ニハ議案ガマダ二ツ殘ツテ居リマス、或ハ又今後來ルカトモ考ヘルノデアリマスガ、委員長トシテハ時間ノ許ス限り諸君ニ御發言ヲ御許致シテ審議ヲ盡シタイト考ヘテ居リマスカラ、ドウゾ今後ニ於テモ御後援ノ程ヲ御願申上ゲマス(拍手)昨日此ノ委員會ニ付託サレマシタル金資金特別會計法中改正法律案、此ノ案ニ對スル政府委員ノ御説明ヲ求メマス——矢野參與官

○矢野政府委員 金資金特別會計法中改正法律案提出ノ理由ニ付テ御説明申上ゲマス、本委員會ニ付託セラレテ居リマス金資金特別會計法中改正法律案提出ノ理由ハ、本會議ニ於テ申上ゲマシタ通りデアリマシテ、現行ノ金資金特別會計法第四條ノ規定ニ依リマスレバ、金資金ハ現下ノ法律デハ、金、國債、產金振興債券、又ハ總額一千五百万圓ヲ限リ日本產金振興株式會社株式ニ運用

シ得ルコトト相成ツテ居リマスルガ、現下

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

ノ時局ニ顧ミマスルニ、此ノ範圍ヲ擴張致

○板谷委員長 ソレデハ左様決シマス、本

シマシテ、其ノ他勅令ノ定ムルモノニモ運

日ハ是ニテ散會致シマス

用シ得ルコトト致シマシテ、サウシテ國際

午後二時三十分散會

收支ノ改善及ビ産金ノ増加ニ資スル爲ニ、

金資金ノ適切ナル運用ヲ期スルノ必要ガア

ルノデアリマス、尙ホ同會計法第三條第二

項ノ規定ニ依リマスレバ、金資金ヲ産金ノ

増加ヲ圖ル爲メ必要ナル費途ニ使用セントス

ル場合ニ於キマシテハ、其ノ金額ヲ一般ノ

歳入ニ繰入レ、一般ノ歳出トシテ拂出スコ

トトナツテ居ルノデアリマスガ、本資金ヲ

他ノ特別會計ニ於テ必要ナル産金獎勵ニ要

スル經費ニ使用セントスル場合ニ於キマシ

テ、其ノ金額ヲ當該特別會計ノ歳入ニ繰入

レ、當該特別會計ノ歳出トシテ拂出スノヲ

適當ト認メマスルコト等ニ依リマシテ、本

法律案ヲ提出致シマシタ次第デアリマス、

何卒御賛成ヲ願ヒマス

○板谷委員長 本案ニ對スル參考資料ノ御

要求ガアリマシタナラバ御申出ヲ願ヒマス、

若シ今御申出ガアリマセヌデシタラ、次會

ノ委員會ノ際ニ一ツ御調ニナツテ御申出ヲ

願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ此ノ次ハ、

明日ハ休ミマシテ、明後日ノ午後一時半カ

ラ開會致シタイト思ヒマスガ、其ノ都合デ